

豊橋市監査公表第 15 号

地方自治法第 199 条第 5 項の規定に基づき随時監査を実施したので、同条第 9 項の規定によりその結果を公表します。

令和 2 年 3 月 27 日

豊橋市監査委員	杉 浦 康 夫
同	朝 倉 茂
同	近 藤 喜 典
同	尾 崎 雅 輝

随時監査の結果について

第 1 監査の対象

部 局 名	:	総合動植物公園 動植物園
工 事 名	:	総合動植物公園アフリカエリア整備工事
工 事 場 所	:	豊橋市大岩町地内ほか
契 約 金 額	:	111,650,000 円
受 注 者	:	豊立工業株式会社
契 約 年 月 日	:	令和元年 9 月 20 日
工 期	:	令和元年 9 月 20 日～令和 2 年 3 月 16 日
工 事 概 要	:	アスファルト舗装工 A=785.0 m ² 土系舗装工 A=475.0 m ² 柵工 L=125.2m 放飼場 1 (H=5.0m+1.0m L=88.3m) N=1 基 放飼場 2 (H=5.0m L=34.5m) N=1 基 排水工 (VU φ 150 mm) L=33.1m

第 2 監査の期間

令和元年 12 月 6 日～令和 2 年 2 月 25 日

第3 監査の方法

本工事については、令和元年度に施工している工事の中から抽出し、工事請負契約書等関係書類の提出を求め、計画、調査、設計、積算、施工、管理、監督、検査等が、適正かつ効率的に実施されているかどうかについて、担当課より説明を聴取し、書類調査及び現地調査を実施した。

なお、技術士による技術調査も併せて実施した。

第4 監査の結果

本工事は、平成 29 年 3 月に策定された総合動植物公園景観基本計画の「森の動植物園」に基づいて設計されている。既存の樹林景観を残すとともに、動物地理区に応じた植栽を導入している。また、ライオンの生態を環境と共に学べる空間構成や、五感に訴える展示空間を整備するものである。監査の結果、工事全般についてはおおむね適正に処理されていると認められた。